

公的年金の規模と役割

国民

○公的年金加入者数(24年度末) 6,736万人

第1号被保険者 第2号被保険者 第3号被保険者



1,864万人



3,912万人



960万人

○受給権者数(24年度末) 3,942万人

・老齢基礎年金 (24年度)

平均額:月5.5万円

・老齢厚生年金

1人あたり平均額:月16.0万円

(基礎年金を含む)



保険料

34.3兆円 (平成26年度予算ベース)

国民年金保険料 : 15,250円(H26.4~)

厚生年金保険料率: 17.120%(H25.9~)(労使折半)

Ex) 標準報酬月額が34万円であれば、29,104円
(=34万円×17.120%×1/2)を、本人が月々負担。

年金給付

53.9兆円 (平成26年度予算ベース)

参考) 国の一般歳出
56.5兆円(平成26年度予算)

年金制度

国民年金

厚生年金

共済年金

年金積立金資産額
(国民年金、厚生年金)
(平成24年度末)

154.5兆円(時価ベース)
※代行部分等含む

国等

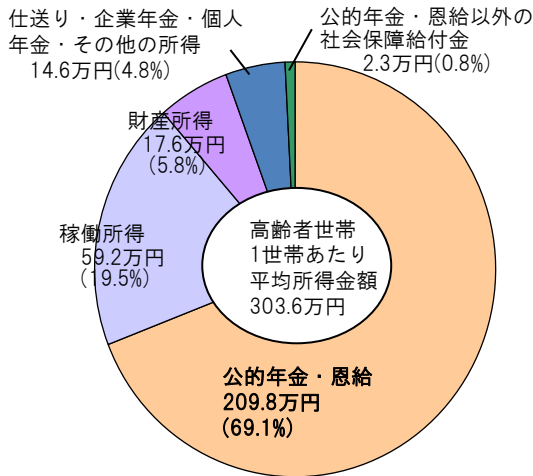
年金への
国庫負担

11.8兆円

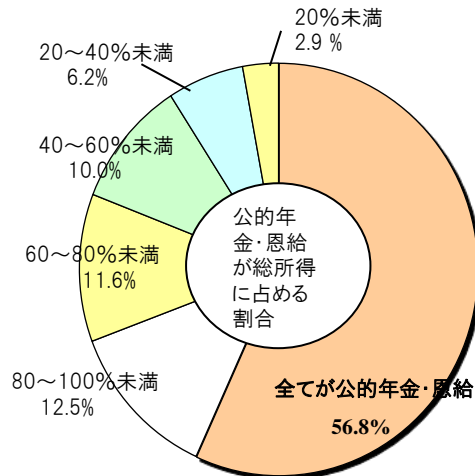
(平成26年度
予算ベース)

年金の役割

年金は高齢者世帯の収入の7割



6割の高齢者世帯が年金収入だけで生活



地域経済を支える役割 (家計消費の2割が年金の地域も)

(対県民所得費上位7県)

都道府県名 (高齢化率)	対県民所得比	対家計最終消費支出比
島根県 (30.0%)	19.7%	26.5%
高知県 (30.1%)	18.9%	20.3%
鳥取県 (27.2%)	17.6%	21.1%
山口県 (29.2%)	16.8%	22.8%
秋田県 (30.7%)	16.8%	19.0%
長崎県 (27.0%)	16.6%	19.8%
岩手県 (27.9%)	16.5%	19.3%

(資料)平成24年国民生活基礎調査 (厚生労働省)

(資料)平成24年国民生活基礎調査 (厚生労働省)

高齢化率:総務省「人口統計」(平成24年)

都道府県別年金総額:厚生労働省年金局事業企画課調査室提供(平成22年度)

県民所得・家計最終消費支出:内閣府「県民経済計算」(平成22年度)

(注)①・②とも、数値は福島県を除いたものである。